

津島市市政報告会（西小学校区開催）会議録

日程 令和6年7月7日（日）

午前10時～11時8分

会場 大崎会館

1 開催対象

西小学校区にお住まいの方（参加者：40人）

2 内容

市長説明（10：00～10：46）

質疑応答（10：47～11：08）

3 市長説明

テーマ「津島市の取り組みについて『まちづくり、子育て支援、そして定住へ』
つしま未来創造予算を中心に」

4 質疑応答（要旨）及び回答

（1）排水について

意見

江東町は60年近く毎年のように6、7月に大雨が降ると必ず冠水する。その対応に車を動かしたりせねばならず、色々な心配があり、昨年も排水路を見に行ったところ、流れが無く水が引かないことが分かった。できれば6月の初めに排水路の清掃など対策をいただきたい。

市長

このことについて市内全域で共通の課題があるので、限られた地域だけ市で対応するというのを今ここで申し上げられないが、おっしゃることはよくわかる。高齢化もあり今までは町内でU字溝や水路の清掃や草取りをやっていたが、それが叶わなくなっているのは存じ上げている。今すぐの回答はできないが、大きな課題であるとは考えている。愛知県も善太川、新堀川の改修を進めている。

市職員

担当課ではないが、以前他課で土木を担当したので江東町の状況については存じ上げている。この地域は排水機場を使って新堀川へポンプで排水を行うが、新堀川はまだ一部細いところがありその用地買収がまだ済んでいないことからこのことに繋がっている。新堀川は愛知県が管理しており、県と市で協力・調整しながら用地買収を進めており、抜本的に改修しないと冠水は解決できないので、県と市で早く対応をしていきたい。

（2）津島駅のトイレについて

意見

市長がおっしゃったとおり、名鉄津島駅は津島市の玄関である。駅改札外にはトイレがあり、バスターミナルがあり、休憩所があるがどれも国際都市だと言えないほど環境がよろしくない。駅近隣の商業施設はどれも立派なトイレである。この機会に改修をぜひ名鉄に働きかけていただきたい。

市長

トイレは文化の象徴であるにとらえており、今年度天王川公園、海西公園、東公園のトイレ改修に取り組んでいる。おっしゃる通り、駅は名鉄の管轄であり、近い将来色々な計画もあるということで、市としても毎度お願いしているところではあるが叶わない。トイレは原点だと思うので、もう一度名鉄に働きかけ、いい方策を考えていきたい。

(3) 地域の要望及び消滅可能性自治体について

意見

消滅可能性自治体について、お話を伺って少しでも改善していくことが分かったが、津島市の人口は6万人から増えていないが対策は考えているのか。

また、天王川公園の東堤防の松の葉や枝が落ちて地域の掃除が大変であるので対策をお願いしたいという要望書を書かせていただいて、提出するので内容を精査の上対応いただきたい。

市長

天王川公園のことについては、担当と共有しておりますので、ご相談の上対応させていただきます。

消滅可能性自治体については、悔しい思いをしているところだが、他のデータによる各自治体比較では津島市はそうではないとお話をさせていただいた。消滅可能性自治体について反論をすると、その根拠となったデータの集計範囲が2005年～2010年、2010年～2015年、2015年～2020年の人口異動データによるものであり、近年の改善トレンドが踏まえられていないデータによる推計である。人口減少は日本における課題でもある。これに津島市は子育て支援、防災、まちづくりを一つ一つ丁寧に多方面から政策を打つことで対応していく。

(4) 情報発信について

意見

初めてこのような場に来て、市政について知らないことなど話が聞けて良かった。こうしたことをもっと外部に発信するということが津島市は弱いのではないかと思うが、外部の情報機関の活用などどのように考えているか。

市長

私が市長として就任して、3つの組織を市役所に設けた。シティプロモーション課、危機管理課、子育て支援課だ。方針ははっきりしている。またマスタープラン推進室、

東公園整備推進室も設けた。確かに情報発信はまだまだであるが、動画配信やLINEを使ったセグメント配信も行っている。先ほど話した施政方針の内容を今年4月に配布したが見られていない方も多。津島へのシビックプライドを皆さんに伝わっていただき、皆さんも自分のできることを一つ一つやっていただく。市としても色々と発信をしており、今後形になっていくのでもうしばらくお待ちください。

(5) ふれあいバスについて

意見

ふれあいバスに乗って駅から市役所に行きたかったが、Aコースに乗ろうと思ったのにDコースが来た。バスの運転手に市役所に行くか聞いたら行くと言われたものの、とても遠回りで連れていかれ困った。

市長

現在、巡回バス検討委員会を開催し、皆さんの意見をお聞きしながらバスのコース等見直しを行っている。担当課から補足する。

市職員

ふれあいバスは、ABCDの4コースを2台のバスで運行している。このことについて便数を増やしてほしい、小型のバスが良いのではないかと、両回りコースが欲しいなどの意見を伺っている。現在バスの耐用年数の時期でもあり、今後のバスの在り方について、各コミュニティの皆さま等の意見を伺いまとめていく。また、バスは運行上遅延等起こりうるのでご迷惑をおかけします。またご質問の件は説明が至らなかったところがあったかもしれないが運行委託先に一度確認する。